

2010 ビハラー通信 No.3



ビハラー第5連区研修会@宮崎

10月30日(土)に本願寺宮崎別院を会場にビハラー第5連区研修会が開催されました。九州各地から100名を超える参加者があり、鹿児島からは13名が参加しました。

「ビハラー活動の今とこれからを考える」をテーマに、先日、鹿児島でもお話をくださった鍋島直樹氏(龍谷大学教授)を始め、昨年度、鹿児島にお招きした市原美穂氏(いちはら医院・



講演会の様子(本願寺宮崎別院にて)

事務長等)、藤澤克己氏(浄土真宗本願寺派案楽寺住職、自殺対策に取り組む僧侶の会代表)、栗田正弘氏(浄土真宗本願寺派称専寺副住職、内田医院・内科医)をお招きし、共に学びを深めました。

現代の地域社会における諸問題に対して、ビハラーがどのように関わっていくことができるのか、全員が真剣に先生方のお話に耳を傾けていました。また、末期がん患者の方のお話、自死対策の現場でのお話等、改めて命との向き合い方を考えさせられる時間となりました。参加者の皆さんからは「とても素敵な時間となりました」といった感想が聞け、とても充実した研修会となりました。

早朝7時に鹿児島別院を出発し日帰りするという強行日程でしたが、全員充実した気持ちのまま無事に帰鹿しました。

来年度はご本山にて全国大会が開催される予定です。さらに学びを深め、ビハラー活動を実践していきましょう。



鹿児島からの参加者の皆さん

施設訪問研修会@輪光無量寿園

11月2日(火)に曾於市にあります輪光無量寿園さんを会場に、施設訪問研修会を行いました。

11名の参加があり、施設見学、担当者の方の丁寧な説明、ご利用者の方々との交流等、学習会とはひと味違った学びの時間となりました。

輪光無量寿園さんでは、デイサービスや短期入所施設等多くの方が利用できるような様々な工夫がされており、素敵な環境に参加者一同驚き、感動の連続でした。

「また、いつでもお越しく下さい」という温かいお言葉をいただき、とても充実した1日を過ごすことができました。輪光無量寿園の皆さま、本当にありがとうございました。



輪光無量寿園の皆さんと一緒に

